

未来づくり懇談会（矢板四区）会議録

日 時：平成28年11月14日（月）

19：00～20：25

場 所：矢板四区自治公民館

出席者：市長、教育長、総合政策課長、
総務課長

1 開 会 19：00 進行：秘書広報課長

2 あいさつ 矢板市長

3 出席者紹介

4 矢板市設定テーマ

○中心市街地活性化について

・資料に基づき、人口推計等について説明。

5 意見交換

Q1 中央通りの延伸、区画整理、都市計画道路の計画がずいぶん前からあるが途中で止まっている。また4号バイパスの整備進捗はどうか。空き家対策と言っているが、街の活性化にはハード整備を進めることも必要ではないか。

A1 公団混乱や地権者の問題もあり買収が進まないことが、整備の進まない原因と考えている。地籍調査を促進して売買ができる環境をつくりたい。

Q2 「暮らし」のびのび定住促進補助事業の補助対象者の拡大や、空き家の賃貸を考えてはどうか。

A2 定住促進補助事業は若い世代が定住することを目的としている。空き家の賃貸については空き家バンクの調査研究を検討する。

◆「暮らし」のびのび定住促進補助金

平成30年4月より補助金額を拡充

用地購入 20万円(10万円増)

市内業者を元請とする新築 10万円(5万円増)

特定地域加算(矢板駅西地区) 20万円(新設)

新築住宅に太陽光発電設備を設置 最大10万円(新設)

※検討の結果、補助対象者の拡大（年齢要件変更等）は行わない。

◆空き家バンク

平成29年6月 空き家バンク 開始

Q 3 若い人がいても独身が多い。出会いの場づくりをして欲しい。若い人が集まるイベントをしてはどうか。

A 3 若い人が気軽に出てくるようなイベントを考えたい。また婚活PRをしているところもあるので検討したい。

平成 28 年 11 月	やいた未来クラブ婚活イベント実施
平成 29 年 9 月	未来クラブ婚活イベント実施
平成 29 年 11 月	地域少子化対策重点推進事業交付金を受けて事業実施 矢板市未来づくりプロジェクト 「やいた de ハッピーチェーン」 5 回実施 延べ 156 人
平成 30 年 5 月	矢板市婚活イベント企画運營業務委託を実施

Q 4 フットボールセンターの活用について良く考えてほしい。

A 4 民間活力の導入を切り口にした詳細調査を進めている。サッカーの練習以外にも、スポーツツーリズム、健康づくり、生きがいづくり、防災拠点になると考えている。

Q 5 行政区を抜けた方が多く、これからの行政区のあり方を考えてほしい。60代でも仕事をしている方もいるので、区の役員のなり手も少ない。

A 5 行政区の役割分担や行政区の編成も考える必要があると思う。

Q 6 矢板には高校が3校もある。通学だけでなく矢板に住みたくなるようなお店があれば、矢板に興味を持ってもらえるのではないか。

A 6 生徒が興味を持つような駅前商店街や、空き店舗で学習する場があれば良いと考えている。

6 閉 会 20:25